

高校公民プリント（過去問類似）

日本の思想 No.4

名前

得点

/10

問1 江戸時代の思想において、死を人間にとって如何ともし難い不可避の出来事であり、死後は善悪の区別なく黄泉国へ赴くほかはないと考えた人物は誰か。彼は、儒教や仏教などの理屈によって死の悲しみを無理に克服しようとするのではなく、死を悲しいものとしてありのままに受け入れ、そのように心得ることに安心があったとした。 （2012年 全国公立入試 類似）

1. 荷田春満 2. 本居宣長 3. 平田篤胤 4. 賀茂真淵

問2 江戸時代初期の儒学において、固定化された道德規範を批判し、個人の内なる良知に基づき、状況や立場（時・処・位）に応じた適切な道德を実践することを重視して、日本における陽明学の祖となった人物は誰か。 （2023年 全国公立入試 類似）

1. 林羅山 2. 貝原益軒 3. 中江藤樹 4. 荻生徂徠

問3 徳川家康をはじめとする初期の将軍に仕え、幕府の儀礼や制度の整備に深く関わった朱子学者である。自己の慎みを保つ「持敬」を重視し、天と地が分かれているように人間社会にも君臣や父子などの厳然たる身分秩序が存在することは自然の理であると説き、武家支配の正当性を理論づけた人物は誰か。 （2021年 全国公立入試 類似）

1. 頼山陽 2. 室鳩巢 3. 林羅山 4. 林鷲峰

問4 ルソーの『社会契約論』を翻訳紹介し「東洋のルソー」と称された思想家であり、人民が自ら闘い勝ち取る「回復的民権」に対し、君主から与えられる「恩賜的民権」を当時の日本においては守り育てていくべきだと説いた人物は誰か。 （2017年 全国公立入試 類似）

1. 徳富蘇峰 2. 内村鑑三 3. 中江兆民 4. 植木枝盛

問5 日本の思想家である和辻哲郎は、人間を単なる孤立した個人として捉える西洋的な見方を批判した。彼は、人間は他者との関係性において初めて真の自己として成立する共同体的な存在であると主張したが、このような人間のあり方を何と呼ぶか。 （2024年 全国公立入試 類似）

1. 行為的直観 2. 風土的自己 3. 歴史的な身体 4. 間柄的存在

問6 明治政府が推進した政策に対し、地域の信仰の場である「鎮守の森」が伐採されることで、貴重な動植物の生態系や地域共同体が破壊されると主張し、エコロジー（生態学）の先駆的な視点から激しい反対運動を展開した、和歌山県出身の博物学者・民俗学者は誰か。 （2014年 全国公立入試 類似）

1. 柳田国男 2. 中江兆民 3. 南方熊楠 4. 内村鑑三

問7 近世の武士の思想において、主君への奉公を全うすることを目指し、「武士道と云ふは、死ぬことと見つけたり」という一節で、生への執着を捨てて奉公に徹する覚悟を表現した、佐賀藩の山本常朝の口述をまとめた書物を何というか。 （2019年 全国公立入試 類似）

1. 三日経 2. 風姿花 3. 五輪書 4. 葉隠

問8 江戸時代前期の思想家で、朱子学が説く「理」による厳格な道德規範を批判し、それが人間の自然な情愛を損ない、他者に対して冷酷で薄情な態度をもたらすと主張した人物は誰か。京都の堀川に私塾を開き、論語や孟子の原典に直接立ち返る方法論を提示した。 （2011年 全国公立入試 類似）

1. 山鹿素行 2. 中江藤樹 3. 荻生徂徠 4. 伊藤仁斎

問9 明治から昭和にかけて活躍した日本の哲学者は、西洋哲学の受容を超えて独自の思想体系を築いた。彼は、主観（認識する自己）と客観（認識される対象）がまだ分かれていない、感覚や意識の直接的な状態を重視し、これを何と呼んだか。 （2013年 全国公立入試 類似）

1. 平民主義 2. 純粹経験 3. 国民主義 4. 主客合一

問10 主著『善の研究』において、主観と客観が対立する前の直接的な経験のあり方を重視し、自己と世界が一体となる「主客未分」の境地を説いた、京都学派の形成にも大きな影響を与えた近代日本の哲学者は誰か。 （2016年 全国公立入試 類似）

1. 三宅雪嶺 2. 西田幾多郎 3. 井上哲次郎 4. 和辻哲郎